城間古墓群(図版編)

——牧補地区埋蔵文化財発掘調査写真報告書——

1992年3月

沖縄県 浦添市教育委員会

〔例 言〕

- 1. 本写真集は牧港補給地区の開発工事に伴う城間古墓群の発掘調査成果を写真収録したもので、先の発掘調査報告書で写真資料を一部保留したことから、保留した写真資料を一般に公開するため発行するものである。
- 2. 調査は那覇防衛施設局からの委託を受けて浦添市教育委員会が実施した。
- 3. 掲載した古墓の配置実測については業者に委託し、同編集においては浦添市教育委員会が当たった。
- 4. 写真撮影は比嘉聡(浦添市教育委員会:調査補助員)による。
- 5. 本写真集の編集は『城間古墓群』(浦添市教育委員会1990.3.)を一部要約して宮里信勇・ 高良京子が行った。なお、写真の遺物番号は同報告書の挿図番号と一致するように 付した。
- 6. 出土した資料については浦添市教育委員会文化課で保管している。
- 7. 調査経過および成果等の詳細については『城間古墓群』(浦添市教育委員会1990.3.) を参照されたい。

もくじ

Ι.	城間古墓群の位置と立地1
	第1図 浦添市の位置]
	第2図 城間古墓群の位置と周辺の遺跡2
Π.	調査成果の概要・・・・・・・・・・3
	各古墓の形態と出土遺物一覧表4
	第3図 城間古墓群A地区の墓の配置5
	第4図 城間古墓群日地区の墓の配置6
Ш	写直図版フ

I. 城間古墓群の位置と立地

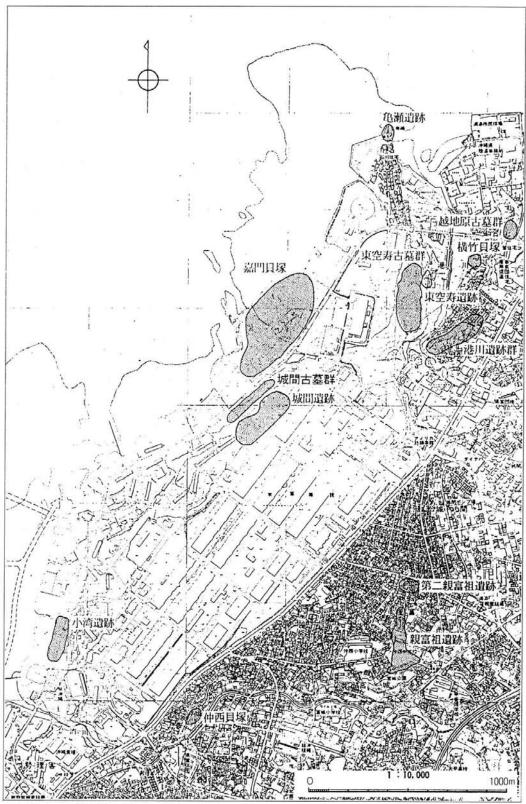
浦添市は沖縄島の南寄り、東シナ海に面する西海岸沿いに位置し、市の南側は県都那覇市、 東側は西原町、北側は宜野湾市に隣接している(第1図)。地形は東部の丘陵地域から西部の低 台地に向かってゆるやかな傾斜をなし、西海岸の低地へ至る、東高西低を示している。

城間古墓群は、市内を南北に走る国道58号の西側(牧港補給地区内)に所在し、海岸低地から石灰岩の低台地へ移行する標高6~13mの丘陵斜面(A地区:第3図)と、そこから北東側へ300mほどいったところの海岸低地(B地区:第4図)に立地している。A地区の丘陵斜面は階段状を呈し、3段のフラット面が形成され、古墓はこのフラット面に点在し、岩陰を利用したり、斜面を掘り込んだりして造られたものである。

周辺の遺跡には、城間遺跡(沖縄貝塚時代後期後半~近代の複合)や、嘉門貝塚(沖縄貝塚時代後期: 弥生時代相当)が隣接する(第2図)。



第1図 浦添市の位置



第2図 城間古墓群の位置と周辺の遺跡

Ⅱ.調査成果の概要

調査の対象となった古墓はA地区12基、B地区2基の計14基である。これらは形態上から岩陰 囲い込み墓(3基)、岩陰掘り込み墓(5基)、掘り込み墓(4基)、亀甲墓(2基)の4種類に分類 される。A地区で確認された古墓は墓の移転などのためか、往時の形態を良好に残すものはほとんど なかった。したがって、岩陰掘り込み墓や掘り込み墓は墓口が全面密閉するものか、あるいは 半密閉するものか明確ではないものが多かった。

発掘調査によって出土した遺物は厨子甕等の納骨器、碗や皿などの陶磁器類が中心で、他に 円盤状製品、青銅製品、古銭、キセルなどが得られた。出土遺物はほとんどが近世以降に属す るものであるが、A地区第9号墓においては土器、貝製品、骨製品、貝類遺存体など沖縄貝塚時 代~グスク時代の遺物も出土している。本墓の調査では発掘地点が巨岩等に阻まれ、全面の調 査は実施できず、また層序も不明瞭であったため貝塚時代~グスク時代の各時期においてこの 岩陰がどのような性格を有していたのか明かにするには至らなかった。

今回の発掘調査において総数136体分の人骨が検出されている。各古墓における人骨出土体数を次頁の表に記しておいたが、詳細については『城間古墓群』(浦添市教育委員会1990.3.)を参照されたい。

各古墓についての形態および、それぞれから出土した納骨器や、その他の遺物の種類を次頁 の表に紹介した。

なお、本遺跡出土の納骨器は次のように分類することができた。

納骨器の分類

第 Ⅰ 類 土器

第11類 甕型厨子甕

- a ボージャー
- b マンガン掛け
- c マンガン掛け庇つき

第Ⅲ類 家型厨子甕

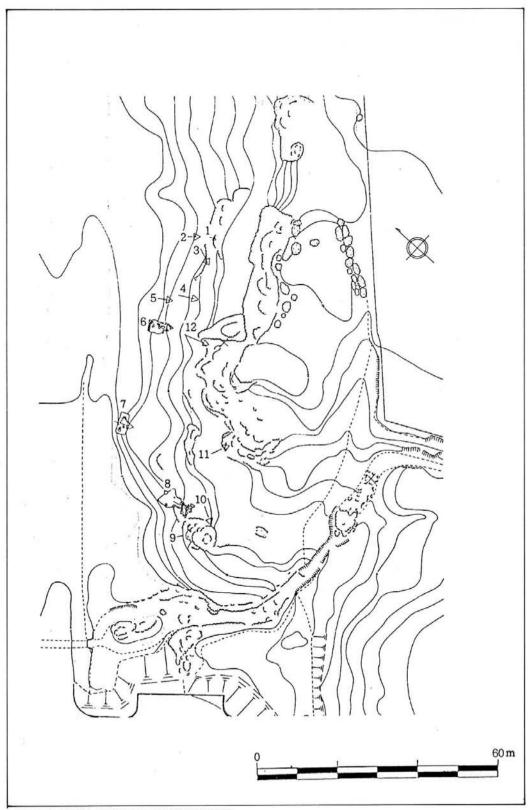
- a 石製厨子甕
- b 陶製厨子甕

第Ⅳ類 近世の骨壺

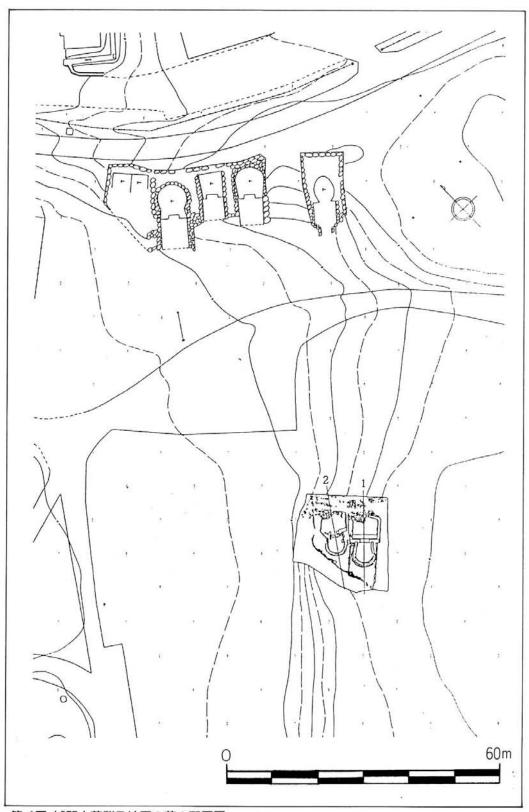
第 V 類 日用品の転用

各墓の形態と出土遺物一覧表

人骨出土体数	2	2				വ		8	70		-	2		
出 土 遺 物		青磁, 沖縄産施釉陶器, 本土産近代磁器, キセル		沖縄産施釉陶器,円盤状製品	青磁,白磁,染付,褐釉陶器,沖縄産施釉陶器,沖縄産無釉陶器,本土産磁器,陶質土器,石器,円盤状製品,キセル,古銭(乾隆通寶)	本土産近代磁器,キセル	沖縄産施和陶器,本土産近代磁器,円盤状製品	金属器(盃)	爪形文系土器,室川式土器,フェンサ下層式土器, グスク系土器,石器,ヒスイ製品,青磁、施釉陶器, 無釉陶器,円盤状製品,骨製品,貝製品,獣魚骨, 貝類遺存体			るり釉小盃, ヒスイ製品, キセル	白磁,染付,沖縄産施釉陶器,沖縄産無釉陶器,陶質土器,円盤状製品,瓦,石器	青磁,染付,沖縄産施釉陶器,沖縄産無釉陶器,陶質土器,円盤状製品,石器,キセル
納骨器の種類	マンガン掛け甕型厨子甕(蓋,身) マンガン掛け庇つき甕型厨子甕(身) 日用品(壺形陶器)の転用(身)		マンガン掛け甕型厨子甕[身] 陶製家型(上焼御殿型)厨子甕[身]		マンガン掛け甕型厨子甕[身]	マンガン掛け甕型厨子甕(蓋,身) 陶製家型(上焼御殿型)厨子甕(身) 日用品(壺形陶器)の転用	日用品(壺形陶器)の転用		マンガン掛け甕型厨子甕[身] 日用品(壺形陶器)の転用	土器(短頸壺形) マンガン掛け甕型厨子甕(身) 日用品(鉢, 甕, 壺)の転用	土器(短頸壺形) 石製家型厨子甕(蓋,身)	魏型厨子甕(ボージャー)(蓋,身) マンガン掛け甕型厨子甕(蓋,身)	陶製家型厨子甕(蓋)	マンガン掛け甕型厨子甕(蓋,身) 陶製家型厨子甕(蓋,身) 近世の骨壺(蓋,身) 日用品(壺形陶器)の転用
墓の形態	岩陰掘り込み墓	掘り込み墓	岩陰掘り込み墓	岩陰掘り込み墓	岩陰堀り込み墓	岩陰掘り込み墓	掘り込み墓	掘り込み墓	岩陰囲い込み墓	岩陰囲い込み墓	掘り込み墓	岩陰囲い込み墓	亀甲墓	亀甲蟇
基番号	1-2-2-2-3-3-3-3-3-3-3-3-3-3-3-3-3-3-3-3-	2号墓	3号墓	4号墓	いる場	6号墓	7号墓	8 号墓	95秦	10号墓	11号墓	12号墓	1-5基	2名臺
型区	A 格	u	"	n.	u u	u	a	n.	2	2	n n	n n	8 地区	u

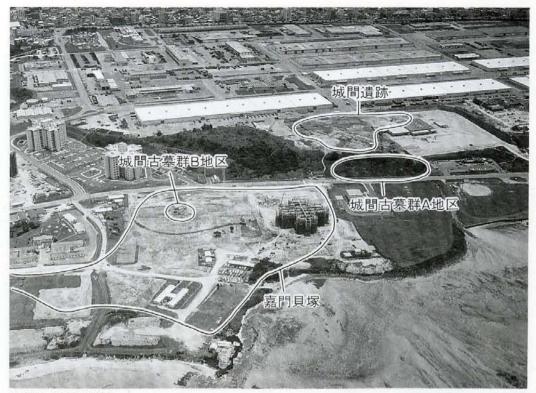


第3図 城間古墓群A地区の墓の配置図

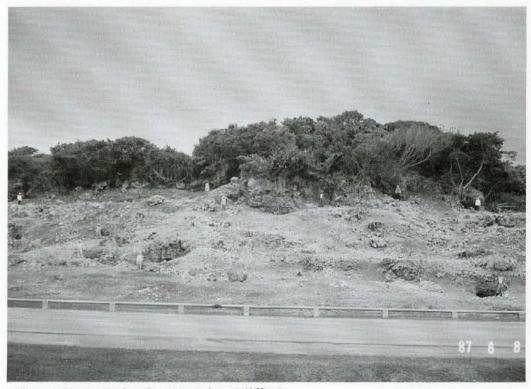


第4図 城間古墓群日地区の墓の配置図

Ⅲ. 写真図版



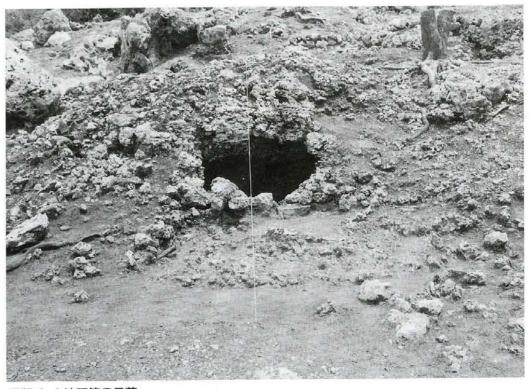
図版1 A地区遠景



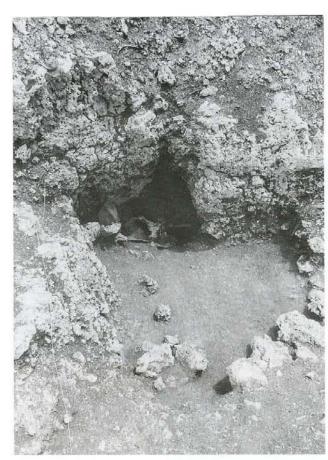
図版2 A地区近景(人の立っているところが墓口)



図版3 A地区第1号墓



図版4 A地区第2号墓



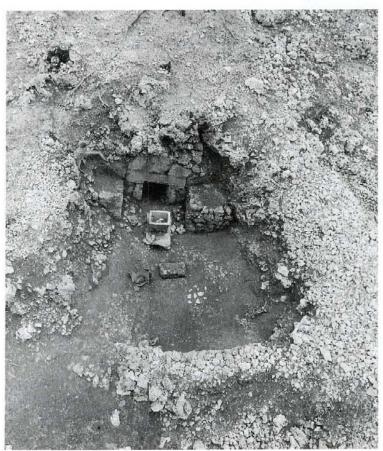
図版5 A地区第3号墓



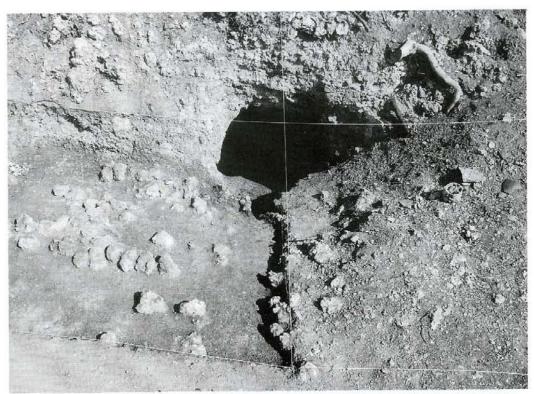
図版6 A地区第4号墓



図版7 A地区第5号墓



図版8 A地区第6号墓



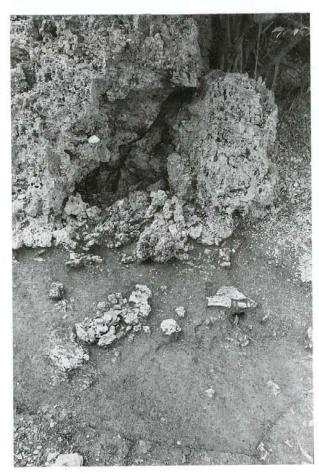
図版9 A地区第7号墓



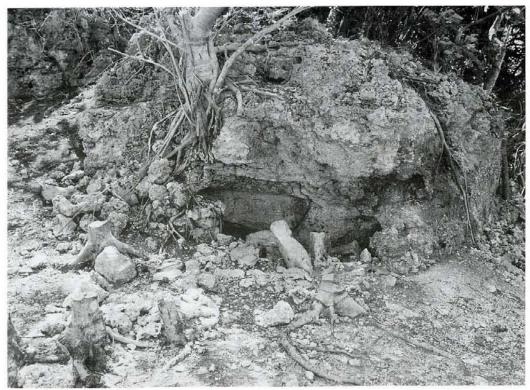
図版10 A地区第8号墓



図版11 A地区第9号墓



図版12 A地区第10号墓



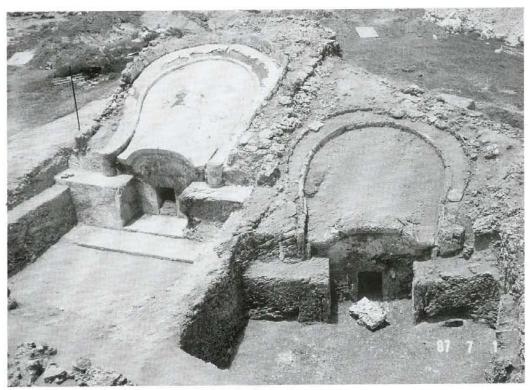
図版13 A地区第11号墓



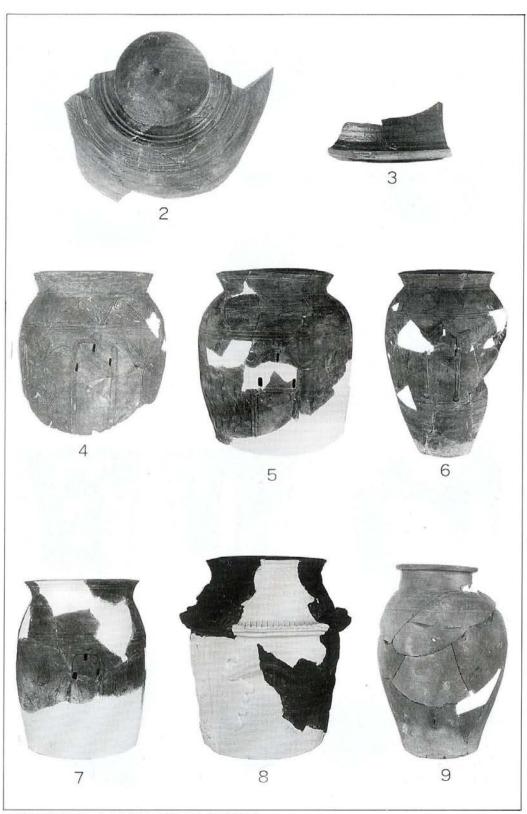
図版14 A地区第12号墓



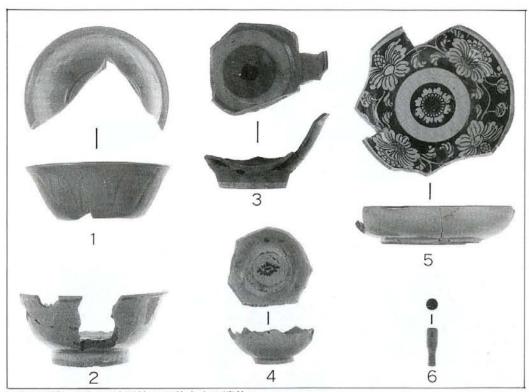
図版15 B地区 1 号墓(左) 2号墓(右) 発掘前



図版16 日地区1号墓(左) 2号墓(右) 発掘後



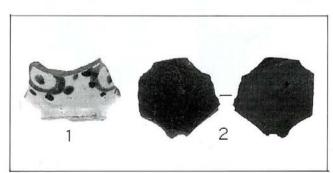
図版17(第6図) A地区第1号墓出土の納骨器



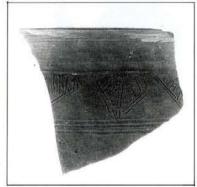
図版18(第7図) A地区第2号墓出土の遺物



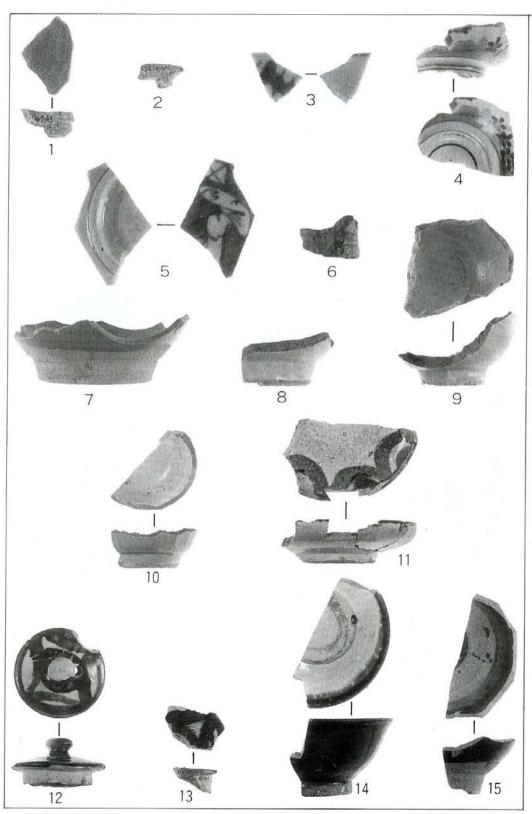
図版19(第9図) A地区第3号墓出土の納骨器



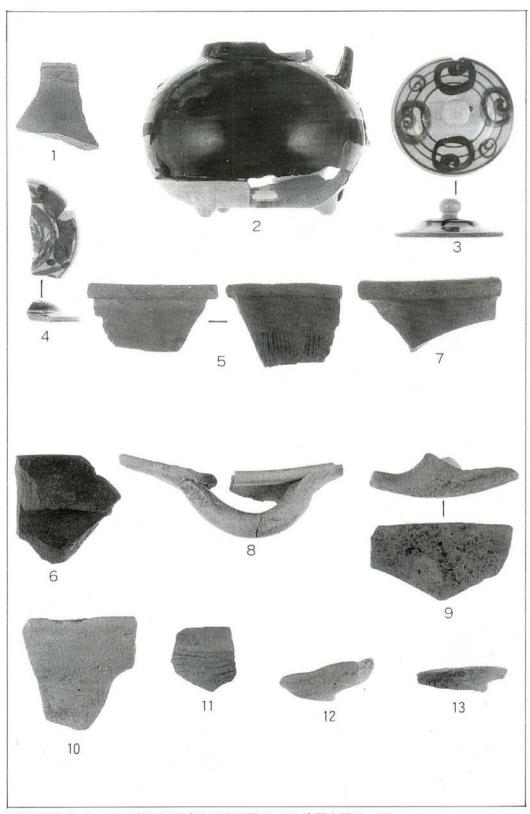
図版20(第10図) A地区第4号墓出土の遺物



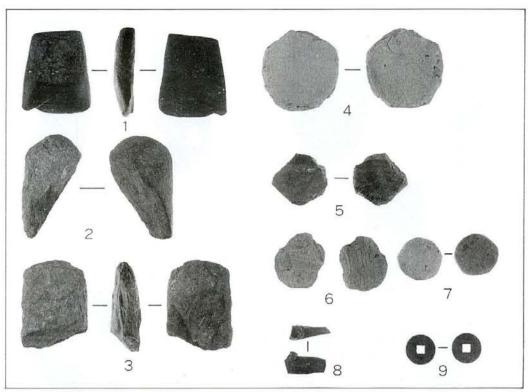
図版21(第12図) A地区第5号墓出土の納骨器



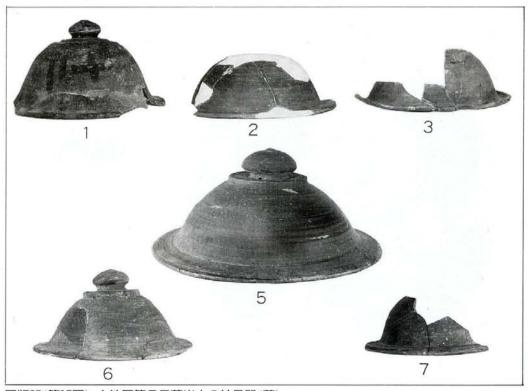
図版22(第13図) A地区第5号墓出土の陶磁器



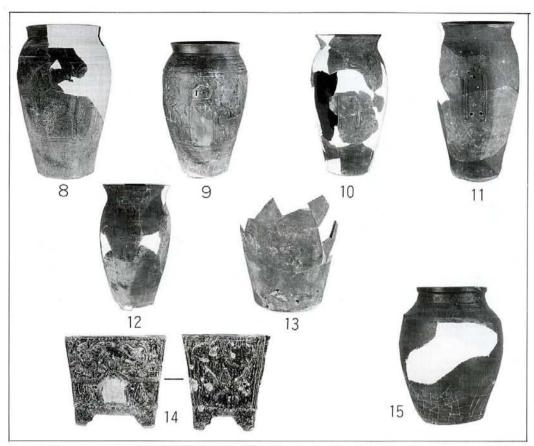
図版23(第14図) A地区第5号墓出土の陶磁器(1~7)・陶質土器(8~13)



図版24(第15図) A地区第5号墓出土の石器(1~3)·円盤状製品(4~7)·陶器製品(8)·古銭(9)



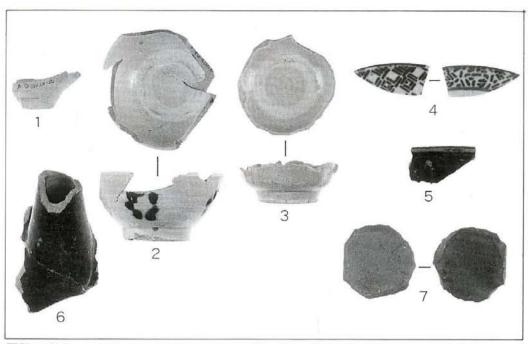
図版25(第17図) A地区第6号墓出土の納骨器(蓋)



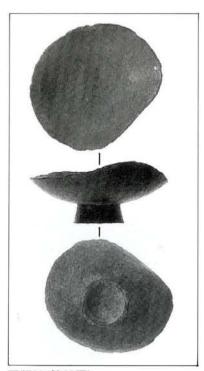
図版26(第17図) A地区第6号墓出土の納骨器(身)



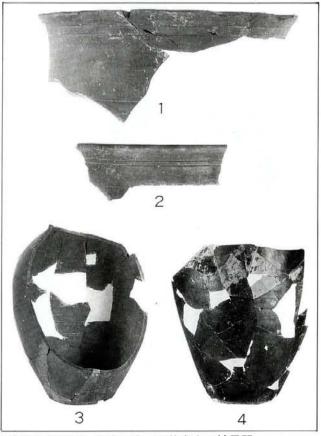
図版27(第18図) A地区第6号墓出土の陶磁器(1·2),キセルのがん首(3)



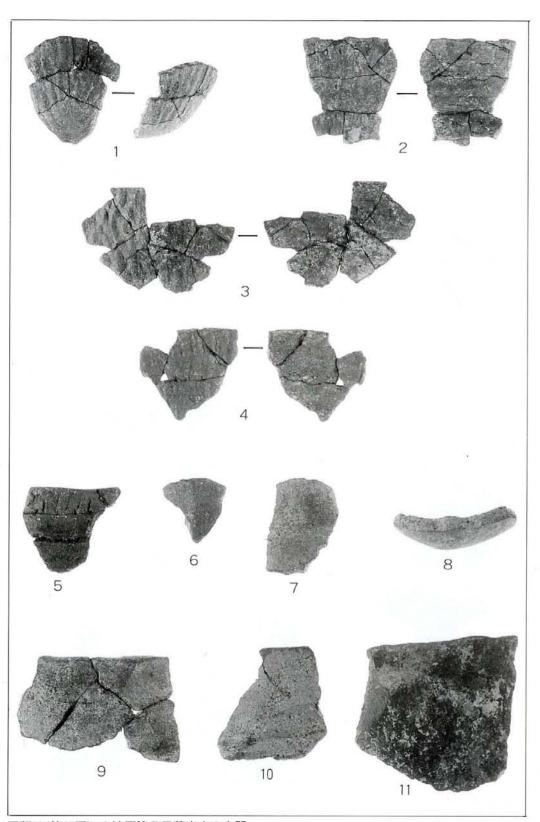
図版28(第21図) A地区第7号墓出土の陶磁器(1~6),円盤状製品(7)



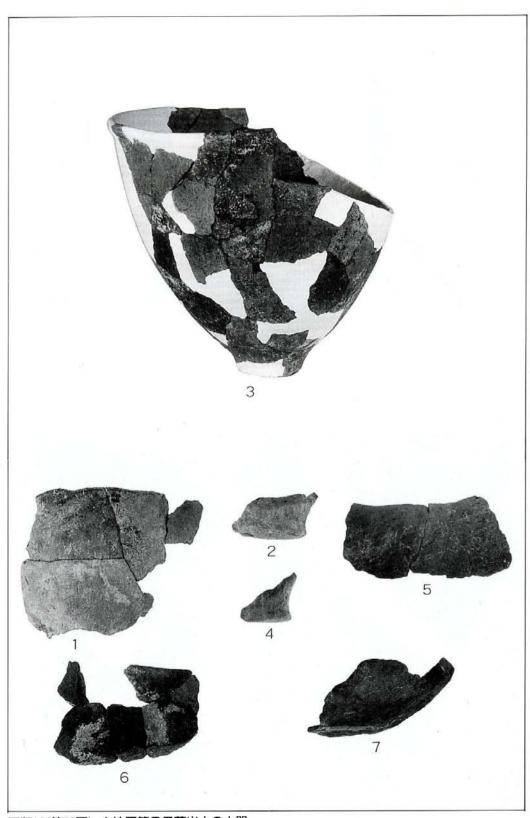
図版29(第22図) 第8号墓出土の金属器



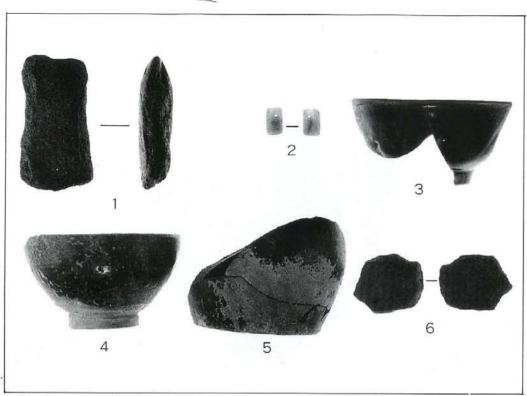
図版30(第24図) A地区第9号墓出土の納骨器



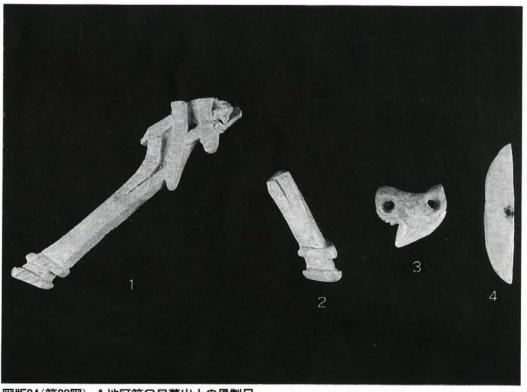
図版31(第25図) A地区第9号墓出土の土器



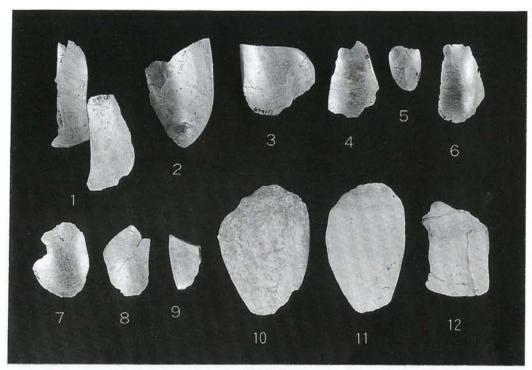
図版32(第26図) A地区第9号墓出土の土器



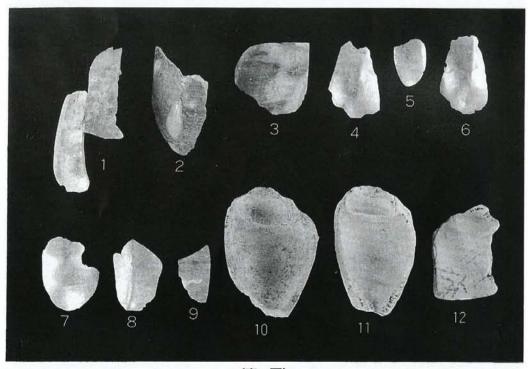
図版33(第27図) A地区第9号墓出土の石器(1),ヒスイ製品(2),陶磁器(3~5),円盤状製品(6)



図版34(第28図) A地区第9号墓出土の骨製品 彫刻骨器(1・2),有孔サメ歯製品(3),用途不明品(4)

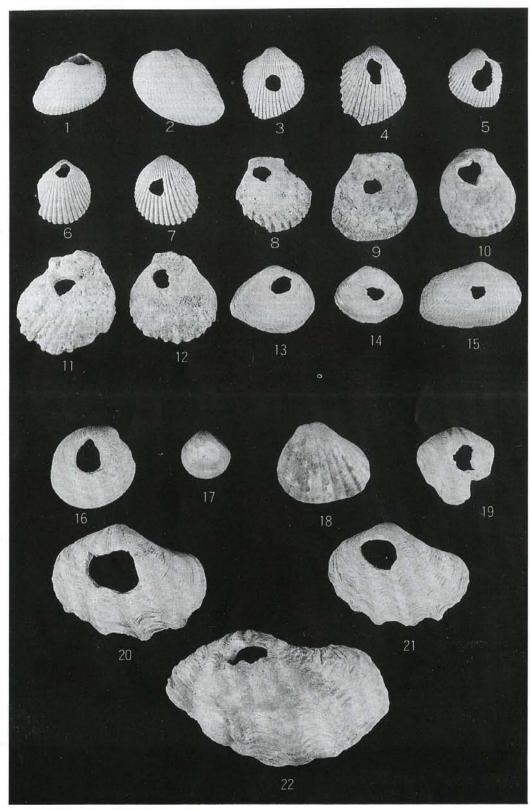


〔表 面〕

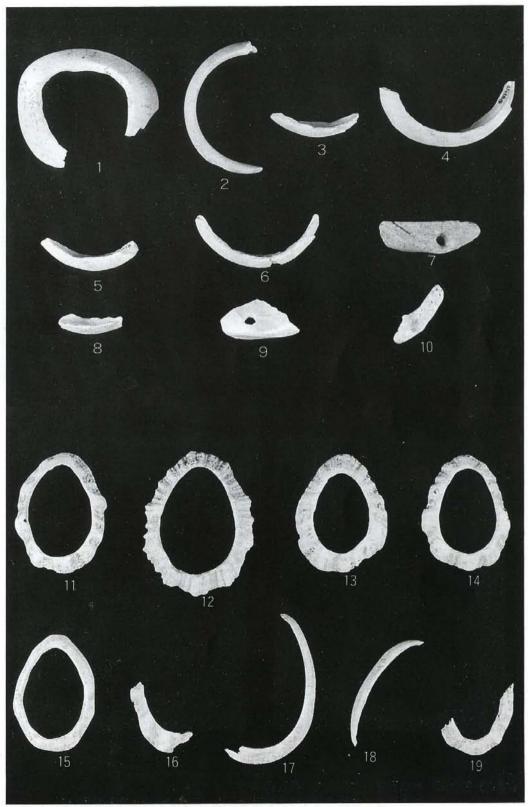


(裏 面)

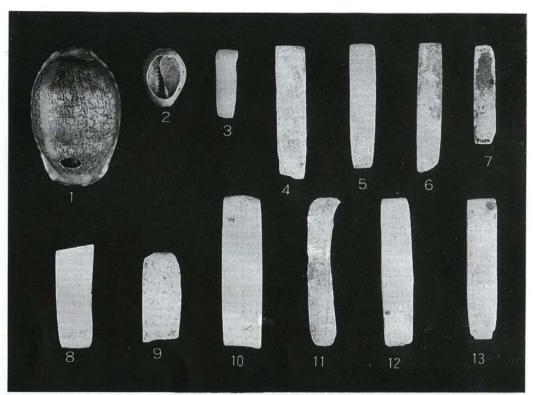
図版35(第30図) A地区第9号墓出土の匙状製品 ヤコウガイ製(1~9), ゴホウラ製(10·11), アツソデガイ製(12)

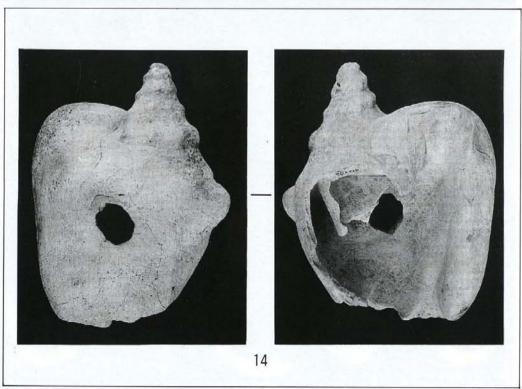


図版36(第31図) 二枚貝有孔製品

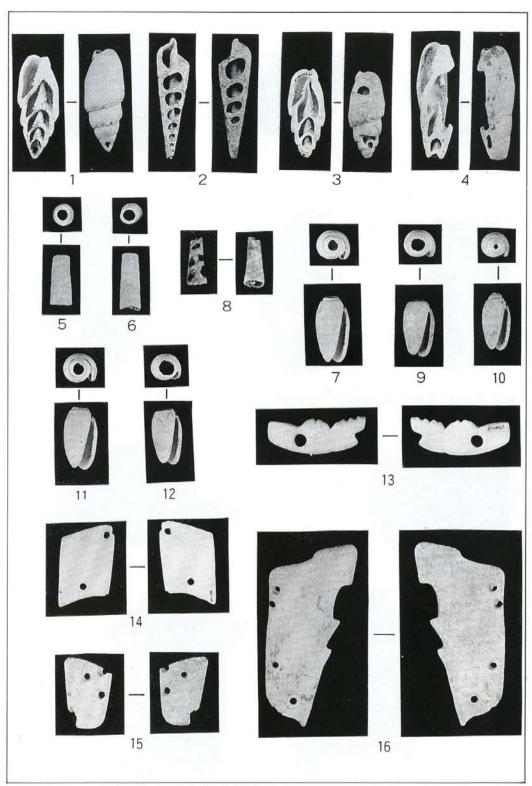


図版37(第32図) A地区第9号墓出土の貝輪

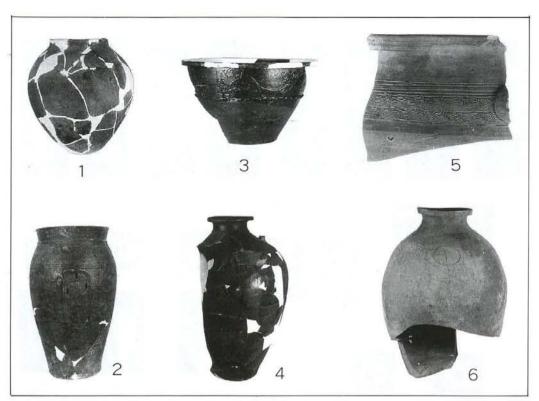




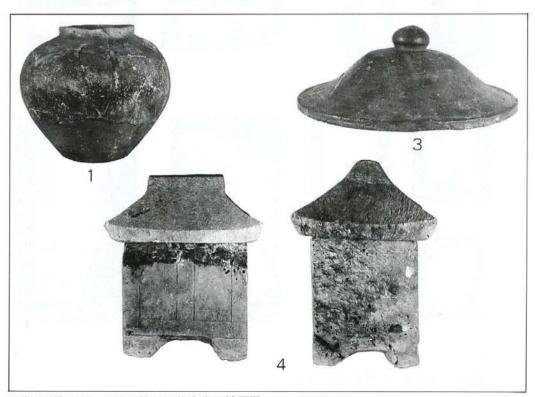
図版38(第34図) A地区第9号墓出土の貝製品 タカラガイ製品(1・2),符状製品(3~13),アツソデカイ有孔製品(14)



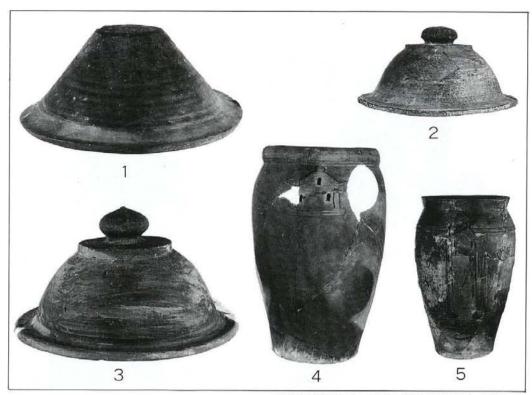
図版39(第33図) A地区第9号墓出土の貝製品 巻貝製品(1~12), 札状製品(13), イモガイ製品(14~16)



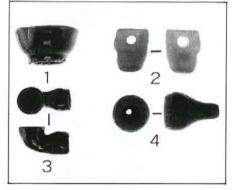
図版40(第36図) A地区第10号墓出土の納骨器



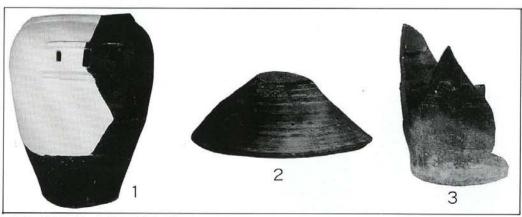
図版41(第37図) A地区第11号墓出土の納骨器



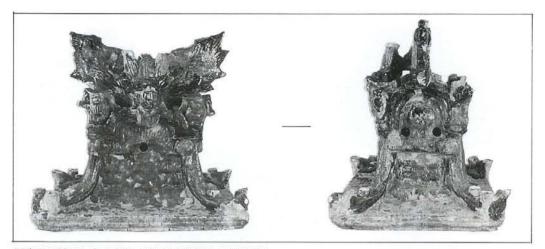
図版42(第39図) A地区第12号墓出土の納骨器



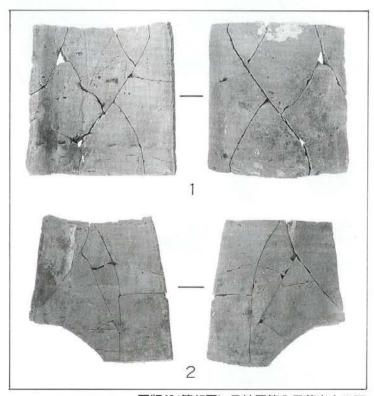
図版43(第40図) A地区第12号墓出土遺物 ルリ釉盃(1),ヒスイ製品(2) キセルの吸い口(3)・がん首(4)



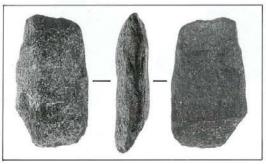
図版44(第41図) A地区表採の納骨器



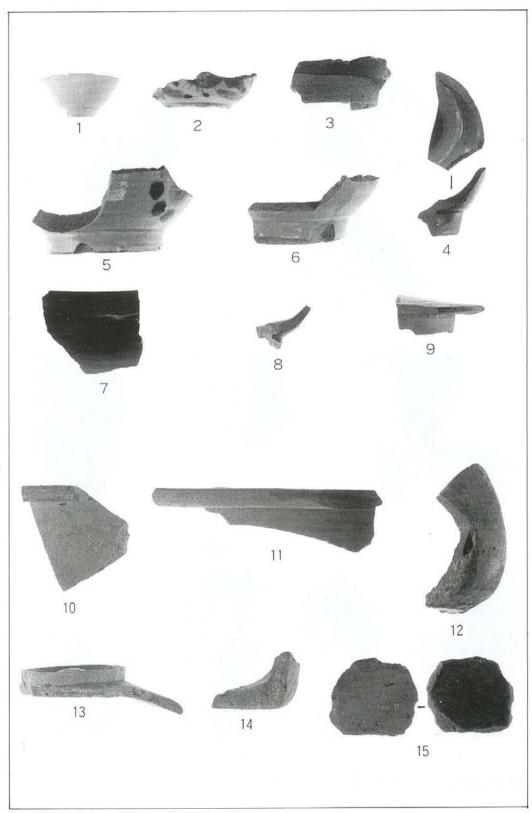
図版45(第43図) B地区第1号墓出土の納骨器



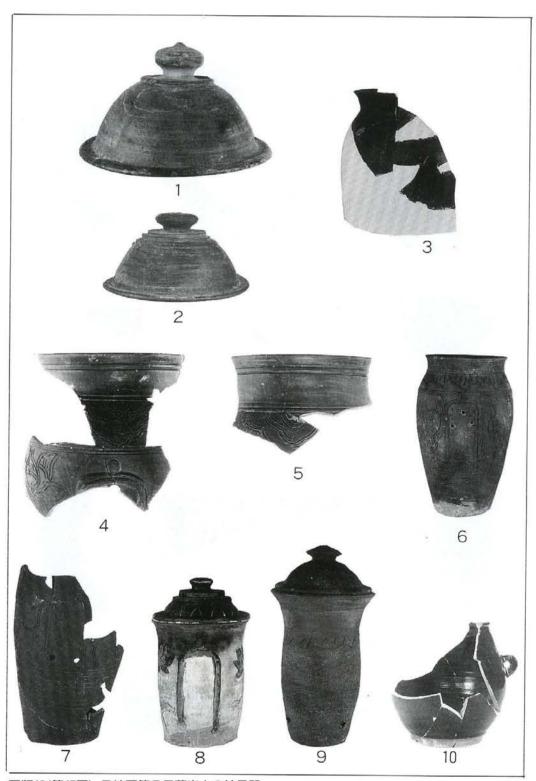
図版46(第45図) B地区第1号墓出土の瓦



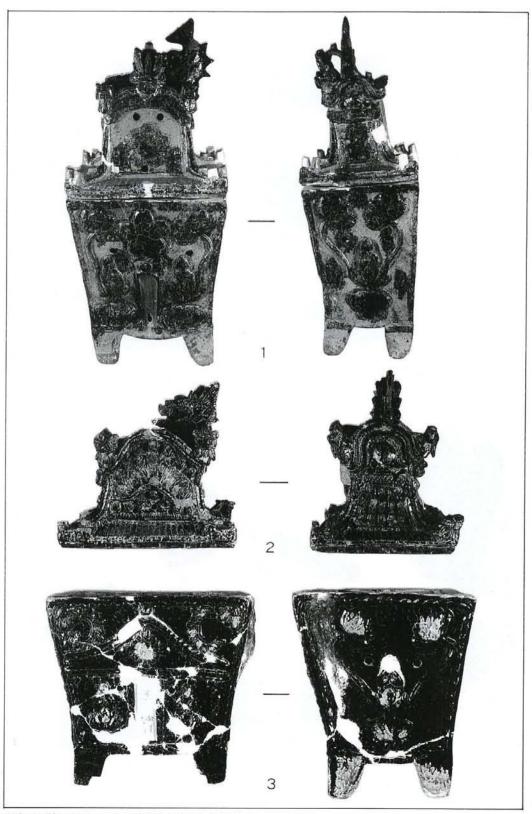
図版47(第46図) B地区第1号墓出土の石器



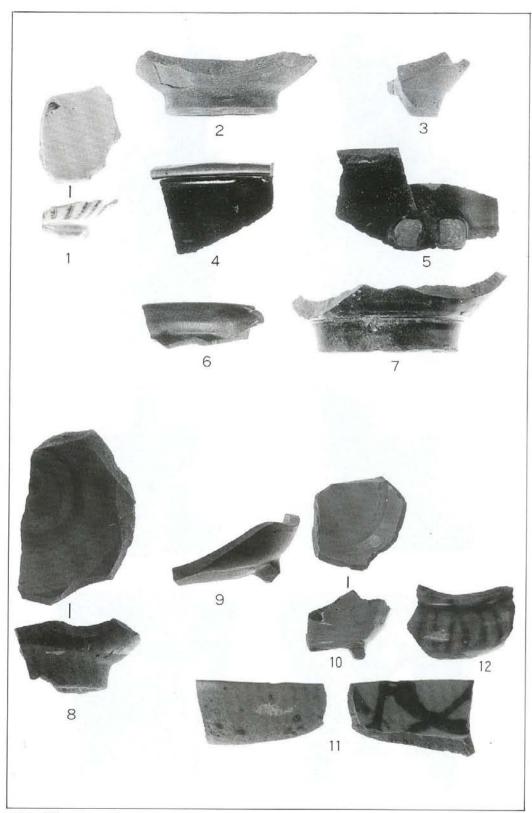
図版48(第44図) B地区第1号墓出土の遺物 陶磁器(1~12),陶質土器(13·14),円盤状製品(15)



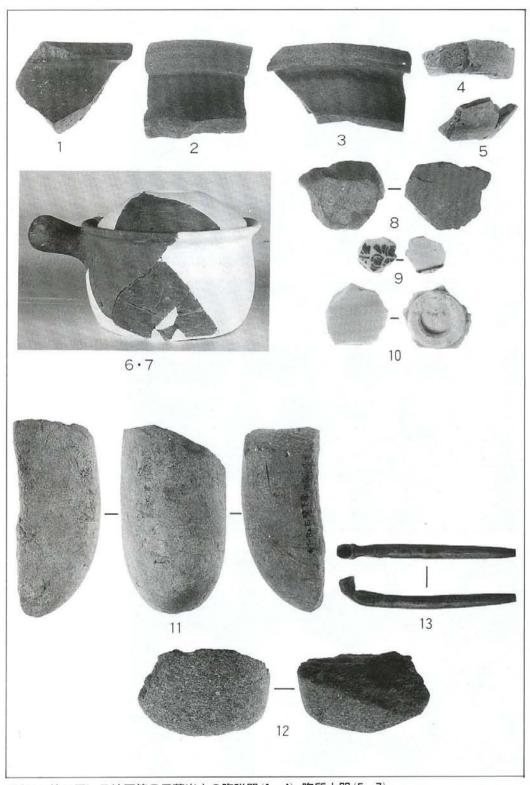
図版49(第47図) B地区第2号墓出土の納骨器



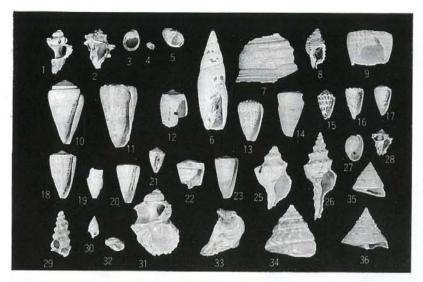
図版50(第48図) B地区第2号墓出土の納骨器

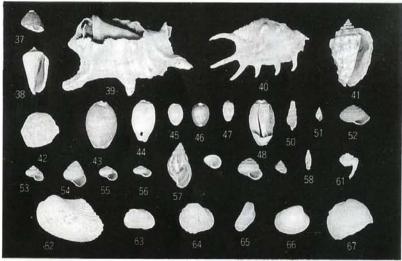


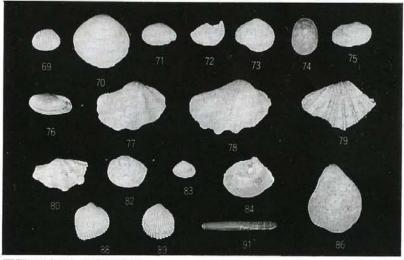
図版51(第49図) B地区第2号墓出土の陶磁器



図版52(第50図) B地区第2号墓出土の陶磁器(1~4),陶質土器(5~7), 円盤状製品(8~10),石器(11·12),青銅製品(13)







図版53(表17) 貝類遺存体

浦添市文化財調査報告書第20集 〈す〈ま **城間古墓群**(図版編)

牧補地区埋蔵文化財発掘調査写真報告書

発行日 1992年3月

浦添市教育委員会 行

浦添市宮城2丁目4番1号

TEL 098-877-4556

ED 刷 (有)ちとせ印刷

浦添市牧港2丁目1番5号

TEL 098-879-5814